



水戸市マスコットキャラクターみとちゃん

水戸市ニュースリリース



令和7年11月17日

市政記者各位

水戸市

日本遺産と食をテーマにした茨城県内日本遺産認定3市連携フォーラム 「日本遺産を旅して食を楽しむ」を開催します

茨城県内の日本遺産認定3市（水戸市、笠間市、牛久市）では、日本遺産の認知度向上のため、連携して普及啓発活動を行っています。

このたび、下記のとおり日本遺産と食をテーマにしたフォーラム「日本遺産を旅して食を楽しむ」を開催します。

記

- 1 日時 令和7年11月30日（日）13時～16時20分（開場12時30分）
- 2 会場 水戸市総合教育研究所 研究室5・6
（笠原町978-5）
- 3 内容 基調講演
「地域の食文化を楽しむガストロノミーツーリズム」杉山尚美（ガストロノミーツーリズム研究所代表）

報告
・「近世日本の教育遺産群と水戸の食の魅力」（水戸市）
・「かさましこと笠間の食の魅力」（笠間市）
・「日本ワイン140年史と牛久の食の魅力」（牛久市）
※詳細は別添チラシを参照
- 4 主催者 水戸市教育委員会事務局教育部歴史文化財課 世界遺産推進室
- 5 共催 笠間市教育委員会、牛久市

《本件に関する問合せ先》

課名：教育委員会教育部歴史文化財課世界遺産推進室

担当者：川口（かわぐち）

電話番号：029-306-8132



茨城県内日本遺産認定3市連携フォーラム

日本遺産を旅して 食を楽しむ

文化庁から日本遺産の認定を受けている水戸市、笠間市、牛久市が所在する茨城県は、奈良・平安時代には常陸国の領域に所在し、奈良時代に編纂された『常陸国風土記』に「山海の珍味の多い国」と記述されているように、豊かな食材を育んできた地域でした。

近年では「食」に着目するガストロノミーツーリズムという、その土地の気候風土が生んだ食材・習慣・伝統・歴史などによって育まれた食を楽しみ、食文化に触れる旅行形態が注目されています。本フォーラムでは、水戸市・笠間市・牛久市が認定を受けている日本遺産のストーリーと食の魅力を掘り下げて、旅行者に楽しんでもらいたい3市の食を確認するとともに「食」の観点から今後の3市連携の可能性を探ります。

◎基調講演……13:05～14:05

「地域の食文化を楽しむガストロノミーツーリズム」……杉山 尚美氏

(ガストロノミーツーリズム研究所代表)

～休憩～……14:05～14:15

報告①……14:15～14:45

「近世日本の教育遺産群と水戸の食の魅力」……永井 美帆氏

(水戸市教育委員会歴史文化財課世界遺産推進室文化財主事)

報告②……14:45～15:15

「かさましこと笠間の食の魅力」……柴田 裕実氏

(笠間市教育委員会生涯学習課文化振興室室長)

～休憩～……15:15～15:25

報告③……15:25～15:55

「日本ワイン 140 年史と牛久の食の魅力」……木本 孝周氏

(牛久市環境経済部参事)

講評……15:55～16:15

2025 年 **11 月 30 日**  13 時 00 分～16 時 20 分
(開場 12 時 30 分)

水戸市総合教育研究所 研究室 5・6

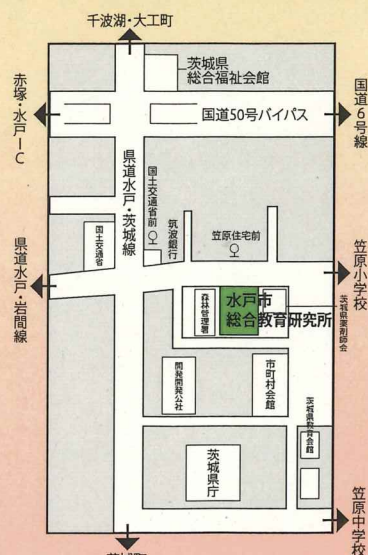
茨城県水戸市笠原町 978-5

《入場無料》 ◎どなたでも自由に参加できます。

主催：水戸市教育委員会 共催：笠間市教育委員会・牛久市

問合せ先：水戸市教育委員会事務局教育部歴史文化財課世界遺産推進室

Tel: 029-306-8132 Mail: isan@city.mito.lg.jp



会場案内図

